

6年3組 図画工作科(季節を屏風に表そう)

平成28年7月14日(木)2校時

小野竹喬の作品を比べて鑑賞し、感想を交流しました。

① 3つの作品を鑑賞し、感じたことを書く

小野竹喬の3つの作品を提示し、子どもたちがそれぞれの作品の特徴について考えました。本単元の1時間目の菱田春草の作品の鑑賞をした経験が活かされたことと、何人かの子どもが発表してくれたことで鑑賞の視点がはっきりとしてきました。

学級全体

② 小野竹喬さんの作品から感じ取ったことを話し合う

一人一人が感じ取ったことをグループになって話し合いました。その中で友だちの発表から、新しい視点に気付いたり、みんなで今まで気付かなかったことを発見したりすることがありました。

グループ

③ 学級全体での語り合い

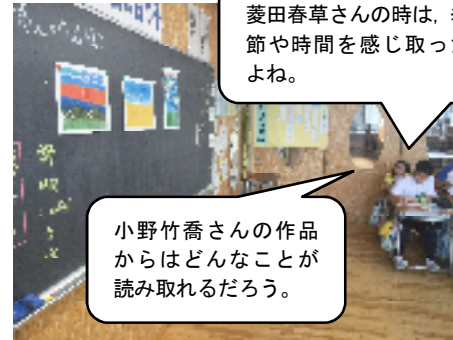
グループで話し合ったことをもとにして、学級全体で話し合いました。グループを経たことで、自信をもって発表している子が多くいました。友だちの意見と関連させながら新たな発見をしたり、作品を比べながら作者の表現の工夫や思いに気付いたりすることができました。優れた作品から多様な読み取りをすることができました。

学級全体

ゲストティーチャーを招いて学習した第一次の学習を活かして、小野竹喬さんの作品を自分なりに読み取ったり、優れた表現の工夫に気付いたりすることができました。そして、次の作品作りの素地を育むことができました。

(実践者 教諭 西間木 紀彰)

① 小野竹喬の作品を鑑賞しよう



菱田春草さんの時は、季節や時間を感じ取ったよね。

小野竹喬さんの作品からはどんなことが読み取れるだろう。

③ 学級全体での語り合い

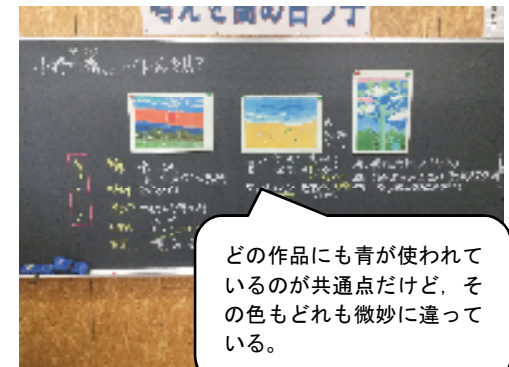


この作品のススキが横になっているところから、さわやかな風を感じました。

② 感じ取ったことを話し合う

ススキがあって、この夕日を見ると、秋だと思えます。

竹喬さんは鮮やかな色で表現しているよね。



どの作品にも青が使われているのが共通点だけど、その色もどれも微妙に違っている。

〈感想〉

- ・小野竹喬さんは表したいものを中心に描いていることがわかりました。
- ・同じ作品からも様々な感じ方があることがわかりました。風を感じるができるという意見に、とても驚きました。